

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	利用者様の高齢化が進み認知症状の進行もあり以前のように外出支援が限られて決まった利用者の外出支援となってきた。	できるだけ全員で行ける場所を職員間で検討して、行く人数を分けて実行する。	外出先を今までとは違う方向で取り入れる。 人の多い場所を避けできるだけ利用者様が安心して過ごせる場所への外出も試みる	12ヶ月
2	2	3ヶ月に一回の割合で家族会を行っているが、利用者様と家族が過ごす時間が少なくなった。行事が終わると入居者様との会話をする間もなく帰られる家族が数名出てきた。	折角の家族会なので行事が終わった後、各居室で本人と家族様が会話できる時間を家族会の折りにでも話し合う	家族様と本人が各居室で衣類の整頓等本人と一緒に行ってもらう。 会話が困難な入居者様に対しては職員が一緒に入り会話の仲をもつ	12ヶ月
3	3	レクリエーション内容が同じになってきた。 外出支援も大事な行事だがホーム内でのレクリエーションは利用者様に取って長い一日となる。	利用者様が好きなことをレクリエーションに取り入れる。 午前、午後のレクリエーション内容の検討。	他施設のレクリエーションを職員が学ぶ。 ミーティングの折りに来月の予定としてレクリエーションの内容を話し合う。 利用者様が「何をしたいか」聞く	12ヶ月
4	4	昨年、インフルエンザに掛った方が数名おられた為に感染予防が今まで以上に必要と思う。	今年は感染症予防に努める	今まで以上に食事前、後の手洗い、うがいを励行する。 外出後の手洗い、うがい、消毒は必ず行う	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。